Let's note

困ったときの Q&A

バッテリーパック・省電力

ドライブ・ディスク・ファイル・フォルダー

アプリケーションソフト

通信機能

周辺機器

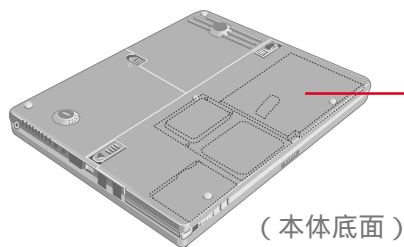
保証とアフターサービス

このマニュアルについて

起動できない

確認1

- AC アダプターが本体の電源端子および電源コンセントに差し込まれているか確認してください。

- バッテリーパックが正しく入っているか確認してください。

起動できない

確認2 コンピューター本体のACアダプターおよびバッテリーパックをすべて外してから再度装着し、再起動させてみてください。

確認3 ハードディスクにアクセス可能かどうか確認してください。

<確認方法>

①フロッピーディスクドライブを接続し、「ファーストエイドFD」をドライブにセットする。

②電源を入れる。

③セットアップユーティリティーの「詳細」メニューで「レガシーUSB」を「使用する」に設定し、「終了」メニューで「設定を保存して終了」を選んで Enter を押す。

→取扱説明書『活用編』「セットアップユーティリティー」

④確認のメッセージが表示されたら N を押す。

⑤A:¥>と表示されたらc:と入力し、 Enter を押す。

- **C:¥>が表示された場合**

  Windowsを起動するために必要なファイルが壊れている可能性があります。取扱説明書『活用編』「再インストールのしかた」の手順に従って再インストールを行うと、ハードディスクを工場出荷状態に戻すことができます。ただし、作成したデータなどは消えてしまいます。あらかじめご了承ください。

- **C:¥>が表示されない場合**

  お買い上げの販売店または「ご相談窓口」にご相談ください。

画面に英語のメッセージが出る

確認1 Invalid system disk
Replace the disk, and then press any key.
と表示される場合は、システムを起動できないフロッピーディスクがドライブにセットされたままになっていることを意味します。
この場合、フロッピーディスクドライブからディスクを抜いて、何かキーを押してください。

確認2 フロッピーディスクが入っていないのに上記メッセージが表示される場合、ハードディスクをフォーマットしたか、ハードディスクに何らかの問題が発生していることが考えられます。この場合、お買い上げの販売店または『ご相談窓口』にご相談ください。

画面に数字とメッセージが出る

コンピューターに何らかの問題が発生しています。
表示されている番号は、エラーコードです。エラーの内容によっては、お買い上げの販売店または『ご相談窓口』にご相談ください。

→　取扱説明書『活用編』「エラーコード一覧」

確認1 コントロールパネルの「日付と時刻」を使って、またはセットアップユーティリティーを起動して正しい日付と時刻を設定してください。

確認2 上記設定をしてもすぐに日付や時刻が間違って表示される場合、日付と時刻の情報を保持しているクロックバッテリー(リチウム電池)の残量がない可能性があります。
お買い上げの販売店または『ご相談窓口』にご相談ください。

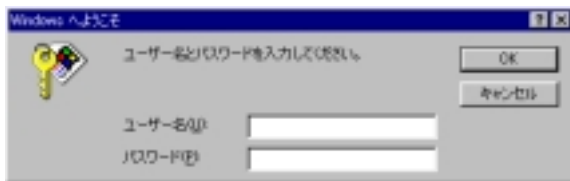
確認3 LAN（ネットワーク）に接続している場合、サーバーの日付や時刻を確認してください。詳しくは、ネットワーク担当のシステム管理者におたずねください。

・起動時のパスワードを忘れた場合は、コンピューターを起動することはできません。

起動時のパスワードの入力要求

お買い上げの販売店または『**ご相談窓口**』にご相談ください。この場合、無償保証期間であっても有償の修理扱いになります。

・Windowsのパスワードおよびネットワークパスワードを忘れた場合は、Esc を押すと起動はできますが、ネットワーク機能が正常に動作しない場合があります。

Windows へのログインのパスワード入力要求

ネットワークパスワードの入力要求

青い画面に「Microsoft ScanDisk」と表示が出て何か動作している

前回終了時に、コンピューターを正しい方法で終了しなかった場合、次にコンピューターを起動したときにハードディスクのエラーを検出するプログラム「Microsoft ScanDisk」が自動的に動作します。その場合は、画面に従って操作してください。

また、コンピューターは必ず正しい方法で（[スタート]→[Windows の終了]から）終了するようにしてください。

ファイルを保存しないで終了してしまった

アプリケーションソフトによっては、一定時間ごとにバックアップし、ある時間までの編集内容は保存されていることがあります。
また、多くの場合、ファイルを保存しないで終了しようとすると、確認のメッセージが表示されます。
しかし、保存を忘れたファイルは基本的に消えてしまうことを前提にこまめに保存するようにしてください。

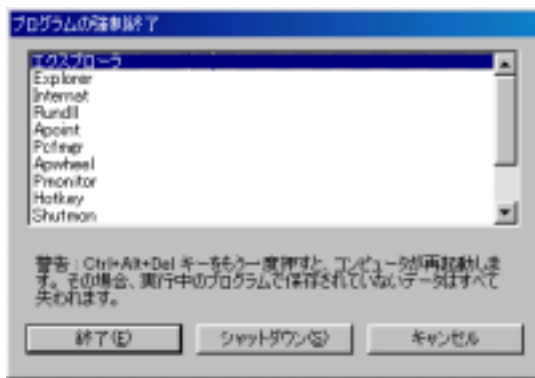
操作が終われない

確認1 **アプリケーションソフトを終了していない場合**

しばらく待っても状態が変わらない場合は、以下の手順で操作中のアプリケーションソフトを**強制終了**してください。

①Alt + Ctrl + Del を押す。

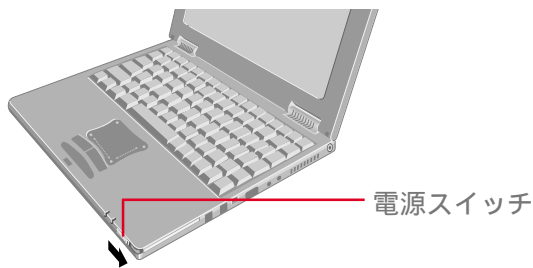
②動作しなくなったアプリケーションソフト（「応答なし」と表示される場合が多い）を選び、「終了」をクリックする。

画面例

③確認のメッセージが表示されたら、「終了」をクリックする。

操作が終われない

確認2 **ポインター（カーソル）が動かない場合**

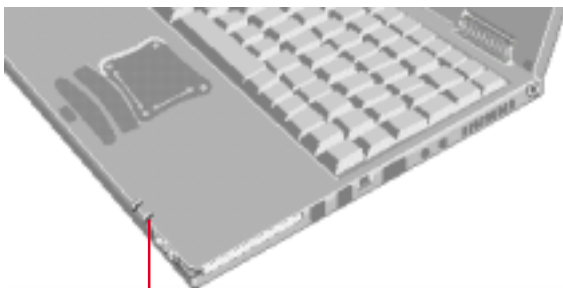
「アプリケーションソフトの強制終了」を行っても状態が変わらない場合は、下記の操作を行ってください。

電源スイッチを4秒以上スライドしたままにすると、強制的に電源を切ることができます。その後、コンピューターを再起動してください。（この操作は、トラブルの際以外、行わないでください。）

再起動するときにハードディスクのエラーを検出するプログラム「Microsoft ScanDisk」が自動的に動作する場合があります。
画面に従って操作してください。

電話回線接続を切断せず終了してしまった

コンピューターの電源を切ったときに電話回線接続も切断され、ダウンロード中の場合は転送が中断されます。

自動的に電源が切れてしまう

確認1 電源表示ランプが点滅している場合、省電力機能が働いて、スタンバイ状態になっていることを意味します。
電源を入れると、それまで作業していた画面が表示されます。

確認2 バッテリーパックを使って操作をしていた場合は、バッテリーの残量がない可能性があります。AC アダプターを接続してください。

スタンバイ機能（または休止状態機能）を使ったはずなのに電源を入れたときに前の画面が表示されない

確認1 スタンバイ状態の時に以下のことをすると、電源を入れたときに前の画面を表示できません。

- AC アダプターを接続していない状態でバッテリーパックを抜く。
- バッテリー残量がなくなるまで放置する。

確認2 電源スイッチを使ってスタンバイ状態（または休止状態）に入るとき、電源スイッチを4秒以上スライドしたままにすると、電源を入れたときに前の画面を表示できません。強制的に電源を切った状態になります。（この操作は、トラブルの際以外はおすすめできません。）

確認1 **ポインター（カーソル）が見えにくいとき**

・ポインターの動きに軌跡を付けることができます。

①タスクバーのをダブルクリックし、「動作」をクリックする。
②「軌跡」の「表示する」にチェックマークを付け、軌跡の長さを調整する。
③「OK」をクリックする。

・ポインターを大きくすることができます。

タスクバーのをダブルクリックし、「ポインタ」の「デザイン」の中から大きいポインターを選択してください。

確認2 **ポインター（カーソル）がスムーズに動かないとき**

ポインターの動く速度を調整することができます。

①タスクバーのをダブルクリックし、「動作」をクリックする。
②「速度」を調整する。
③「OK」をクリックする。

ポインター（カーソル）が消えた

デュアルディスプレイモード（外部ディスプレイを連続したデスクトップ領域として使う機能）を設定している場合、外部ディスプレイを接続していなくても、デスクトップ領域は拡大した状態になっています。このため、ポインター（カーソル）が外部ディスプレイの領域に表示されている場合があります。
スマートポインター上を端から端まで2回くらい上下左右にこすってポインターを動かしてみてください。

スマートポインター連携機能がうまく操作できない

- タスクバーにクイックラウンチャーアイコン が表示されていることを確認してください。
- ラウンチャーを起動しているときには、スマートポインター連携機能は働きません。ラウンチャーを終了させてください。
- スマートポインター連携２の機能（アクションライン機能)を使用する場合は、指の腹で押さえながらゆっくりとこすってください。力を入れすぎたり、速くこすりすぎたりすると、正しく動作しない場合があります。

→取扱説明書『活用編』「クイックラウンチャー機能」

ラウンチャー機能がうまく操作できない

・タスクバーにクイックラウンチャーアイコン が表示されていることを確認してください。

パッド操作モード時について

・ダブルタップの際、２回目のタップはすばやく手を離してください。操作面に触れたままにするとうまく動作しません。
また、スマートポインター上の各区画の中央部をタップしてください。各区画の境界部をタップするとうまく動作しないことがあります。

・ポインターをラウンチャー画面の外に移動できません。

→取扱説明書『活用編』「クイックラウンチャー機能」

- キープスクロール機能はアプリケーションソフトによって動作しないことがあります。
- 指を立てた状態で操作するとうまくスクロールすることができません。（ペンやつめなどでは反応しません。）
- コーナーの●以外の部分で指を止めると、スクロールが止まってしまいます。
- 速くこすりすぎると、コーナーの●で指を止めてもスクロールが止まってしまいます。

キーボードから ˜ _ バックスラッシュ（\）を入力したい

˜ (チルダ、ニョロ)の入力

を押す。

_ （アンダーバー、アンダースコア）の入力

Shift + \ ろ を押す。

\ （バックスラッシュ）の入力

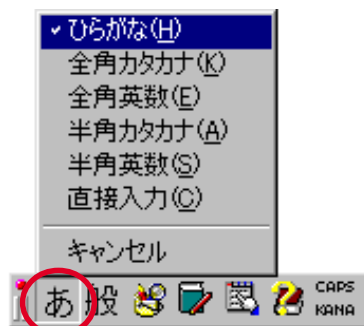
\ ろ を押す。

Windows上の日本語フォントの場合、バックスラッシュは、「\」と表示されます。

インターネットの URL を（アドレス）入力する場合は、半角英数で入力するのが一般的です。

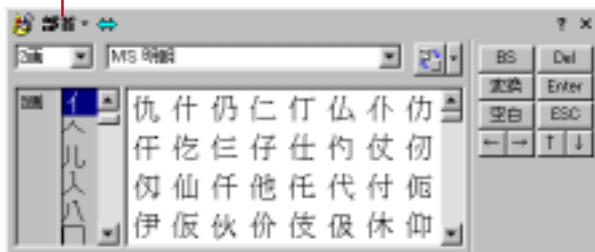
日本語が入力できない

確認1 Alt + 半角/全角 を押してタスクバーに が表示されていることを確認してください。

確認2 ツールバーの表示が「あ」になっていることを確認してください、

読み方のわからない漢字を入力したい

ツールバーから、IME パッドを起動してください。

・わかっている部首を選び、一覧から選択してください。

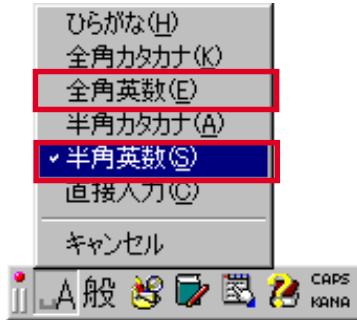
「部首」を選ぶ

・スマートポインターを使って手書きで特徴を書き、一覧から選択してください。

「手書き」を選ぶ

ツールバーから、単語・用例登録を起動してください。

一度で変換できない個人名などの読みと漢字を登録しておくと、次回から変換候補として表示されるようになります。

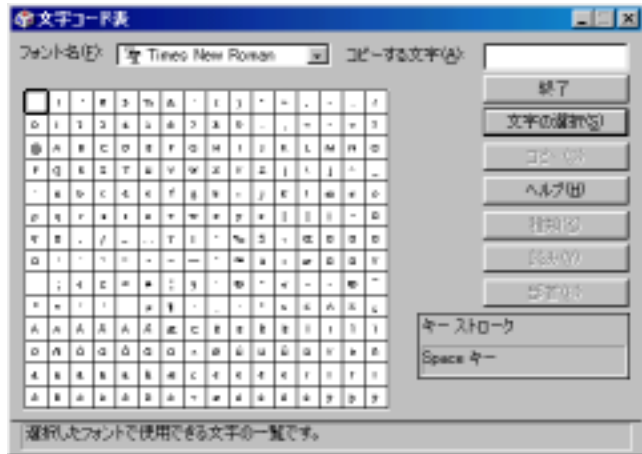
アルファベットの大文字 / 小文字を切り換えたい

まず、ツールバーから半角英数または全角英数を選んでください。

- 小文字入力する場合、Caps Lock状態表示ランプ A が点灯していないことを確認してください。また、点灯している場合でも、Shift を押しながら入力すると小文字になります。

- 大文字入力する場合、Caps Lock状態表示ランプ A が点灯していることを確認してください。また、点灯していない場合でも、Shift を押しながら入力すると大文字になります。

A の点灯 / 消灯の切り換えは Shift + Caps Lock を押してください。

欧文特殊文字（ ß à ç ï ）や記号を入力したい

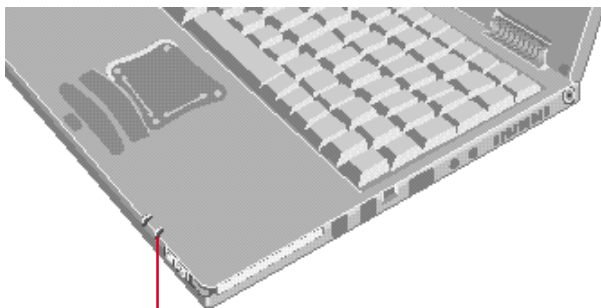
①[スタート]→[プログラム]→[アクセサリ]→[システムツール]→[文字コード表]をクリックする。

②フォント名に欧文用フォントを指定する。
③入力したい文字を選ぶ。
④「文字の選択」をクリックする。
⑤「コピー」をクリックする。
⑥編集中の文書に戻り、 Ctrl + V を押して貼り付ける。

頻繁に使う特殊文字は「単語・用例登録」しておくと便利です。→『単語をあらかじめ登録したい』

画面が消えた

確認1 省電力機能によって、自動的にディスプレイの表示が消えることがあります。電源表示ランプが点灯している場合は Ctrl * などのキーを押してください。

*選択の際に使われるキー（ Enter 、 Esc 、 Y 、 N や数字キーなど）は使わず、動作に影響のないキー（ Ctrl 、 Shift など）を押してください。

また電源表示ランプが点滅している場合は、スタンバイ機能が働いていることが考えられます。電源を入れてください。

電源表示ランプ

確認2 バッテリー残量がなくなっていませんか？
AC アダプターを接続してください。

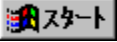
確認3 表示先が外部ディスプレイに設定されている可能性があります。 Fn + F3 を押してディスプレイの表示先を切り換えてみてください。

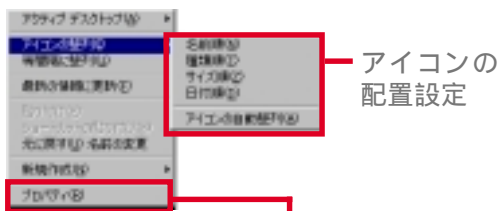
Fn + F2 を押してディスプレイの輝度を調整してください。

同じ画面を長く表示しているとイメージが画面に焼きつき、残像となることがあります。これは異常ではありません。別の画面が表示されてしばらくすると、残像は消えます。

画面に緑・赤・青のドットが残る（正しい色が表示されないドットがある）

カラー液晶ディスプレイの製造には精度の高い技術が要求されます。ちょっとした環境変化等で点灯しなかったり、常時点灯したりする画素ができますが、これらの画素が0.002%以下（有効画素が99.998%以上）のものは故障ではありません。あらかじめご了承ください。

アイコンの配置や画面の設定を変えたい

タスクバーの をクリックし、壁紙を右ボタンでクリックすると、以下のポップアップメニューが表示されます。

アイコンの配置設定

背景（壁紙）・スクリーンセーバーなど画面の各種設定

タスクバー（ スタート ）が消えた

キーボードの ⊞ を押すと スタート をクリックしたときと同じ働きになります。タスクバーの表示については以下の点を確認してください。

確認1 ゲームソフトやプレゼンテーションソフトのスライドショーなどを最大画面表示している場合、タスクバーは表示されません。それらのアプリケーションソフトを終了してください。

確認2 上下左右の画面の端にポインターを移動してください。

タスクバーが表示される場合

タスクバーのプロパティが「自動的に隠す」になっています。下記の手順に従って操作してください。

①タスクバーのボタンやアイコンのない部分を右クリックする。

②「プロパティ」をクリックする。

③「自動的に隠す」のチェックマークを外して、「OK」をクリックする。

↕ または ↔ が表示される場合

タスクバーが最も細くなっています。↕ または ↔ の状態でドラッグして引き出してください。

起動したアプリケーションソフトがタスクバーにはあるのに画面に表示されない

外部ディスプレイを接続し、デュアルディスプレイモード（外部ディスプレイを連続したデスクトップ領域として使う機能）を設定した場合にこのようなことが起こることがあります。
アプリケーションソフトが外部ディスプレイにある状態、または外部ディスプレイでそのアプリケーションソフトを終了したあとで、拡張表示位置を変更したりデュアルディスプレイモードを終了したりすると、次回、起動したアプリケーションソフトが画面に表示されない場合があります。

拡張表示位置を変更した後、表示されなくなった場合
起動したアプリケーションソフトは変更前の拡張表示位置に表示されています。
いったん、拡張表示位置を変更前の状態に戻してから、アプリケーションソフトを内部LCDに移動した後、拡張表示位置を変更してください。

デュアルディスプレイモードを終了したら、表示されなくなった場合
起動したアプリケーションソフトは外部ディスプレイに表示されています。再度、デュアルディスプレイモードに設定し、アプリケーションソフトを外部ディスプレイから内部LCDに移動した後、デュアルディスプレイモードを終了してください。

ピーピーと音が鳴り始めた

バッテリー残量がわずかです。AC アダプターを接続してください。

カリカリカリ・・と音がする

電源が入っていると、作業をしていない状態でもハードディスクが自動的に動作するため、「カリカリ」というアクセス音が聞こえることがあります。これは故障ではありません。ただし、異常な音が常時聞こえるような場合は、お買い上げの販売店または『ご相談窓口』にご相談ください。

スピーカーから音が聞こえない（聞こえにくい）

キーボード操作で音量調整するとき

Fn + F4 を押してミュートを解除してください。
Fn + F6 を押して、音量を上げてください。

「マスタ音量」画面で調整するとき

タスクバーのをダブルクリックしてください。
必要に応じて音量調整してください。「ミュート」にチェックマークが付いていると、そのデバイスの音声は鳴りません。
音量調整したいデバイスのボリュームが表示されていない場合は「オプション」メニューから、「プロパティ」を選んで「表示するコントロール」の一覧から選んでください。

マイク録音時の入力レベルが小さい

①タスクバーのをダブルクリックして、「マスタ音量」画面で[オプション]→[プロパティ]をクリックする。
②「音量の調整」で「録音」を選び、「表示するコントロール」で「マイク」を選ぶ。
③「OK」をクリックした後、音量を調整する。
それでも入力レベルが小さい場合は、以下の操作を行ってください。
④「オプション」をクリックし、「トーン調整」にチェックマークを付ける。
⑤「トーン」をクリックし、「2 マイク ブースト」の□にチェックマークを付ける。
⑥「閉じる」をクリックし、「マイクの詳細設定」の画面を終了する。

外部マイクを使うとハウリングが起こる

確認1 マイクをスピーカーに近づけたりするとハウリングを起こす場合があります。
その場合、以下の手順で「マイク」をミュートにするようにしてください。

①タスクバーのをダブルクリックして、「マスタ音量」画面で[オプション]→[プロパティ]をクリックする。
②「音量の調整」で、「再生」を選ぶ。
③「表示するコントロール」で「マイク」にチェックマークを付ける。
④「OK」をクリックする。
⑤「マイク」の「ミュート」にチェックマークを付ける。

確認2 ハウリングを起こさないように、マイクとスピーカーの音量を適度に調節してください。

バッテリーの残量を確認するには

バッテリー残量を確認するには、以下の4つの方法があります。
→取扱説明書『活用編』「バッテリーパックを使う」

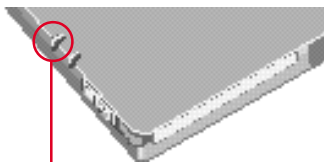
・キー操作（Fn + F9）で確認する。
画面に％表示されます。

・電源メーターで確認する。
[コントロールパネル]→[電源の管理]を選び、「電源メーター」をクリックすると画面に％表示されます。

・アラームで確認する。
[コントロールパネル]→[電源の管理]を選び、「アラーム」を設定しておくと、アラーム機能により確認することができます。

・バッテリー状態表示ランプで確認する。
→『バッテリー状態表示ランプの意味を知りたい』

残量表示が急に変化するが・・・
使用環境などの影響により、不正確になった残量表示を正確に戻す機能が働いたためで異常ではありません。
→取扱説明書『活用編』「バッテリーパックを使う」

バッテリー状態表示ランプの意味を知りたい

バッテリー状態表示ランプ

ランプの状態	充電状態
オレンジ色に点灯	充電中
緑色に点灯	充電完了
赤色に点灯	バッテリー残量なし 充電が必要です。すぐにACアダプターを接続してください。ACアダプターがない場合は、動作中のプログラムを終了し、Windowsも終了して電源表示ランプが消えていることを確認してください。
オレンジ色に点滅	充電できない バッテリーパックの温度が使用環境温度の範囲外にあるため、充電できません。充電可能な温度に戻してから、再度、充電を始めてください。

バッテリー状態表示ランプの意味を知りたい

ランプの状態	充電状態
赤色に点滅	バッテリーパックが正しく装着されていない可能性があります。再度正しく装着し直してください。それでも赤く点滅するようであれば、お買い上げの販売店または『ご相談窓口』にご相談ください。
消灯	バッテリーパックが装着されていません。あるいはACアダプターが接続されていません。

バッテリーを長くもたせたい

- 使わないときは電源を切る
- Fn + F1 でディスプレイの明るさを調整（暗く）する
- Fn + F7 で休止状態、または Fn + F10 でスタンバイ状態にしてから席を外す*
  操作を再開するときは、電源スイッチをスライドしてください。
  * セットアップユーティリティーでユーザーパスワードを設定している場合は、休止状態を使用してください。スタンバイ状態からのリジューム時にはパスワードが入力要求されず機密保護機能が働きません。

  →取扱説明書『活用編』「「スタンバイ」と「休止状態」機能」
- 省電力機能を設定する
  「電源の管理」で設定してください。
- 別売りのバッテリーパック（品番：CF-VZSU14J）やバッテリーパックアダプターセット（品番：CF-VZSU14PKJ）を使う

バッテリーパックの稼働時間と充電時間を知りたい

・稼働時間

内蔵バッテリー	内蔵＋拡張*1バッテリー
約3.5 時間	約7 時間

使用条件によっても異なります。
上記はLCDバックライト輝度最低時の稼動時間です。

・充電時間

		内蔵バッテリー	内蔵＋拡張*1バッテリー
電源	入	約5 時間	約10 時間
	切	約3 時間	約6 時間

低温の場合など、使用条件によって長くかかることがあります。

*1 内蔵バッテリーパックが満充電状態になったら、拡張バッテリーパック（別売り）の充電が始まります。放電は拡張バッテリーパック→内蔵バッテリーパックの順に行われます。

過充電を防ぐため、満充電に近い状態では再充電できないようになっています。電池残量が 90 % 前後になるまで放電してから充電してください。

バッテリー残量表示は正しいか

本機のバッテリーパックには、バッテリー容量を計測し、記憶・学習するための機能があります。この機能を正しく働かせて、バッテリー残量を正確に表示させるため、満充電→完全放電→満充電の操作を行ってください。
詳しくは、取扱説明書『活用編』「バッテリーパックを使う」の「バッテリー容量を正確に表示させるために」をご覧ください。
この操作は、お買い上げ後、一度は行っておいてください。
また、長くバッテリーパックをお使いの間には、バッテリーパックの劣化などにより残量が正確に表示されなくなる場合があります。その場合も、再度、この操作を行ってください。

[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→「電源の管理」で設定してください。
しばらくの間コンピューターを放置したときに自動的にスタンバイ状態に入ったり、LCDやハードディスクドライブの電源を切ったりすることができます。
詳しくは取扱説明書『活用編』「省電力機能を使う」をご覧ください。

フロッピーディスクドライブ（外部FDD）にアクセスしない

確認1

- フロッピーディスクドライブが正しく接続されているか確認してください。
- フロッピーディスクが正しくセットされているか確認してください。
- フロッピーディスクが初期化されているか確認してください。
- ライトプロテクトタブが書き込み禁止の状態になっていないか確認してください。

確認2

フロッピーディスクドライブから起動したい場合や、Command Prompt Onlyでフロッピーディスクドライブを使いたい場合などは、セットアップユーティリティーの「詳細」メニューで「レガシーUSB」を「使用する」に設定してください。「レガシーUSB」が「使用しない」に設定されていると、Windows を起動しない状態でフロッピーディスクドライブを使用することはできません。

→取扱説明書『活用編』「セットアップユーティリティー」

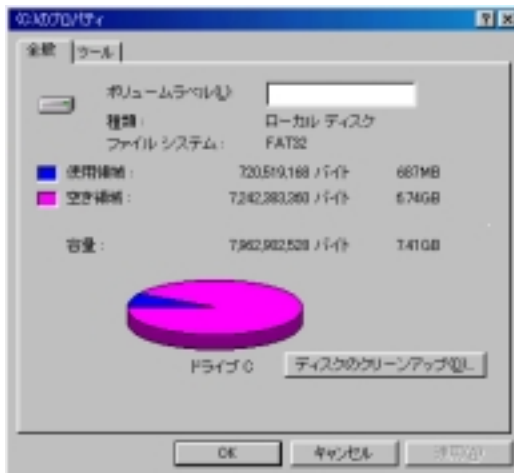
- デスクトップ上の「マイコンピュータ」から[3.5インチFD(A:)]を選んで[ファイル]→[フォーマット]をクリックした後、ディスクの容量やフォーマットの種類を確認してフォーマットしてください。
- 1.2 Mバイトのフロッピーディスクをフォーマットする場合、次のようにしてください。

①デスクトップの[スタート]→[プログラム]→[MS-DOSプロンプト]を順にクリックする。

②次のように入力する。

```
cd \windows\command Enter
fmtusbfd -F:1.21 d: Enter
```

※fmtusbfdコマンドは、Command Prompt OnlyなどWindowsを起動せずに操作している場合や「MS-DOSモードで再起動する」を選んだ場合は使用できません。

①「マイコンピュータ」をダブルクリックする。
② (C:) を右クリックする。
③「プロパティ」をクリックする。

カタログなどに記載されている容量と異なる場合がありますが、換算方法の違いによるもので故障ではありません。

ハードディスクドライブの空き容量が少なくなった

- **不必要なファイルを削除してください。**
ただし、アプリケーションソフトやシステムに関連するファイルを削除すると正常に動作しなくなることがあります。削除するのはご自身で作成したファイルなどにしてください。

- **ごみ箱を空にしてください。**
ファイルを削除しても「ごみ箱」を空にするまではハードディスクの空き容量は増えません。
①デスクトップの「ごみ箱」を右クリックする。
②「ごみ箱を空にする」をクリックする。

- **使わないアプリケーションソフトをアンインストール（削除）してください。**
アプリケーションソフトを削除する場合は、そのフォルダーやファイルを削除するのではなく「アンインストール」を行います。
①[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]をクリックし、「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックする。
②「インストールと削除」から、削除するアプリケーションソフトを選び、「追加と削除」をクリックする。
以降、画面に従って操作してください。

- **「ディスククリーンアップ」を実行してください。**
不必要なファイルを自動的に検出し削除するプログラムです。起動中のアプリケーションソフトは終了してください。
①[スタート]→[プログラム]→[アクセサリ]→[システムツール]→[ディスククリーンアップ]をクリックする。
②ドライブを選び、「OK」をクリックする。
以降、画面に従って操作してください。

ハードディスクドライブの状態を調べたい（良好な状態にしたい）

スキャンディスク

ハードディスクのエラーを調査・修復することができます。実行の前に起動中のアプリケーションソフトや常駐プログラムをすべて終了してください。スキャンディスクを完了するまで多少時間がかかります。

①[スタート]→[プログラム]→[アクセサリ]→[システムツール]→[スキャンディスク]をクリックする。

②「標準」か「完全」のいずれかを選び、「開始」をクリックする。

以降、画面に従って操作してください。

Windowsが起動しない状態でスキャンディスクを実行したい場合は以下の手順で行います。

①コンピューターの電源を入れる。

②「Press <F2> to enter SETUP」が表示されている間にCtrlを押し、メニュー画面が表示されたら手を離す。（ユーザーパスワードを設定している場合は、パスワード入力後、約1秒以内に Ctrl を押してください。）

③メニュー画面で「Command prompt only」を選ぶ。

④scandiskと入力し、Enterを押す。

以降、画面に従って操作してください。

ハードディスクドライブの状態を調べたい（良好な状態にしたい）

デフラグ

コンピューターを使っていくうちにハードディスクの中身が「虫食い状態」になっていきます。これを改善し、データを連続した状態にすることにより、データへのアクセスが早くなり、ハードディスクを良好な状態にすることができます。デフラグを使うとデータアクセスや、アプリケーションソフトの起動を高速にすることができます。

実行の前に起動中のアプリケーションソフトや常駐プログラムをすべて終了してください。

また、ドライブにエラーがあるとデフラグを正常に実行することができません。あらかじめ『スキャンディスク』でドライブにエラーがないか調査してください。

デフラグを完了するまで多少時間がかかります。

①[スタート]→[プログラム]→[アクセサリ]→[システムツール]→[デフラグ]をクリックする。

②ドライブを選び、「OK」をクリックする。

以降、画面に従って操作してください。

ハードディスクドライブの状態を調べたい（良好な状態にしたい）

システムファイルチェッカー

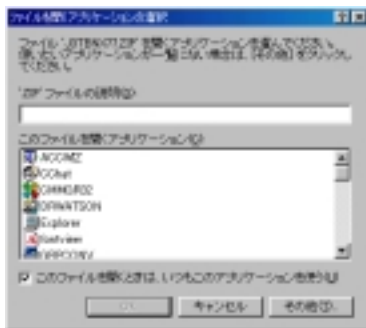
Windows 98の動作が不安定な場合、システムファイルを調査し、問題がある場合に修復します。
実行の前に起動中のアプリケーションソフトや常駐プログラムをすべて終了してください。
システムファイルのチェックを完了するまで多少時間が必要です。

①[スタート]→[プログラム]→[アクセサリ]→[システムツール]→[システム情報]をクリックする。
②「ツール」メニューから「システムファイルチェッカー」をクリックする。
③「開始」をクリックする。

以降、画面に従って操作してください。

ファイルを開くことができない

確認1 ファイルに対応したアプリケーションソフトが正常に動作していますか？アンインストールなどをしていませんか？
また、アプリケーションソフトがあってもバージョンが古い場合、新しいバージョンで作られたファイルを開くことができないことがあります。

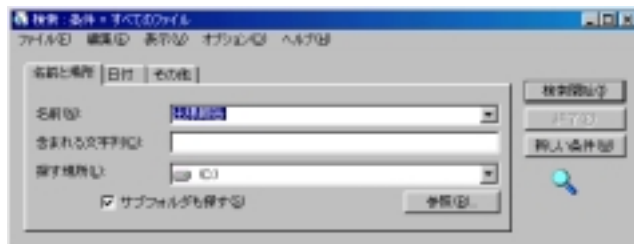
ファイルをダブルクリックしたとき次のような画面が表示された場合は、ファイルとアプリケーションソフトの関連付けができていないことを意味します。ファイルを開くアプリケーションソフトを一覧から選んでください。

確認2 ファイルは圧縮されていませんか？
LZH や ZIP の拡張子がついたファイルは圧縮されています。
専用の解凍ツールを入手してください。

ファイルやフォルダーが見つからない

「最近使ったファイル」から探す

①[スタート]→[最近使ったファイル]をクリックする。
②その中に探しているファイルがある場合は、そのファイルをクリックする。

「検索」で探す

①[スタート]→[検索]をクリックする。
②「ファイルやフォルダ」をクリックする。

③探しているファイルの名前を入力し、探す場所を指定する。
ファイルの名前が完全に思い出せない場合は、覚えている一部分でも検索できます。また、探す場所が思い出せない場合は、(C:)などできるだけ広い範囲で検索してください。
「その他」をクリックし、アプリケーションソフトを指定して検索することもできます。
④「検索開始」をクリックする。

ファイルやフォルダーが見つからない

非表示に設定しているシステムファイルを表示するとき

DLLやSYSなどの拡張子を持つシステムファイルなど「フォルダオプション」の設定によっては、「マイコンピュータ」や「エクスプローラ」で表示されない場合があります。表示するには以下の手順に従ってください。

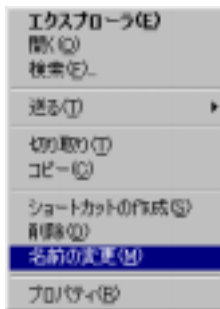
①「マイコンピュータ」や「エクスプローラ」で「表示」メニューの「フォルダオプション」をクリックする。

②「表示」をクリックする。

③「登録されているファイルの拡張子は表示しない」のチェックマークを外す。

④「詳細設定」の「表示されないファイル」の項目の「すべてのファイルを表示する」にチェックマークを付ける。

⑤「OK」をクリックする。

①名前を変えたいファイルやフォルダーを右クリックする。

②「名前の変更」をクリックする。
③新しい名前を入力し、Enterを押す。

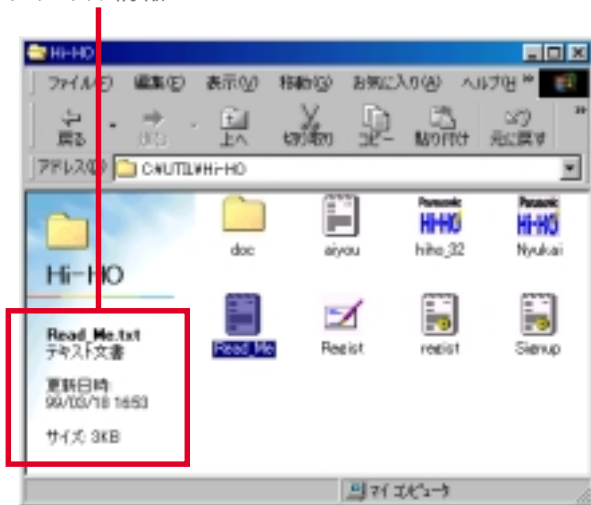
ただし、* | < > / ? " \ : ; , などの文字はファイル名に使えません。

①デスクトップの「ごみ箱」をダブルクリックする。
②必要なファイル（またはフォルダー）が残っていたら、そのファイル（またはフォルダー）をクリックして、「ファイル」メニューの「元に戻す」をクリックする。

ごみ箱に残っていない場合、削除したファイルを元に戻すことはできません。

ファイルの拡張子や作成日時などを知るには

①「マイコンピュータ」または「エクスプローラ」を起動する。
②「表示」メニューから「Webページ」をクリックし、チェックマークを付ける。
③ファイルをクリックする。

ファイル情報

ファイル情報が表示されない場合は、ウィンドウを大きくしてください。

拡張子がLZH、ZIPなどのファイルは圧縮ファイルであることが考えられます。解凍するには、専用の圧縮解凍プログラムが必要になります。ファイルがどの形式で圧縮されているか入手元に確認してください。

また、圧縮ファイルでも、拡張子がEXEの場合は、ダブルクリックするだけで自動的に解凍（自己解凍）が始まるものもあります。

動作しなくなった

アプリケーションソフトがハングアップ（「フリーズ」ともいう）しているようです。『アプリケーションの強制終了』を行ってください。

使わないアプリケーションソフトを削除したい

アプリケーションソフトを削除する場合は、そのフォルダーやファイルを削除するのではなく、「アンインストール」を行います。

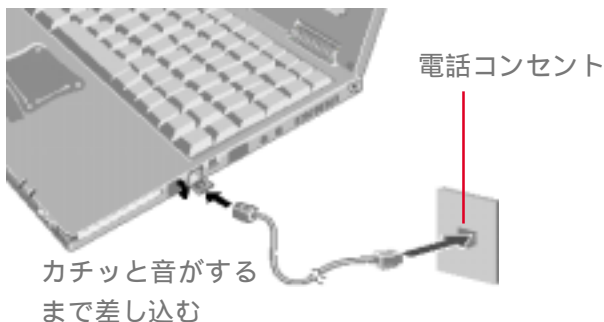
①[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]をクリックし、「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックする。

画面例

②「インストールと削除」から、削除するアプリケーションソフトを選び、「追加と削除」をクリックする。

以降、画面に従って操作してください。

電話回線に接続できない

確認1 電話回線とモデムが正しく接続されているか確認してください。

確認2 電話回線の種類（トーンまたはパルス）および国名 / 地域がは正しく設定されていますか？

①[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]をクリックし、「モデム」をダブルクリックする。
②「ダイヤルのプロパティ」をクリックする。
③お使いの電話回線の種類に合わせ、「トーン」（プッシュ回線）か「パルス」（ダイヤル回線）を設定してください。
④「国名 / 地域」は「日本」になっていますか？

確認3 電話を使っていませんか？
１つの電話回線をコンピューターと電話機が共有している場合、家族のだれかが電話中のときは接続することはできません。

確認4 「ダイヤラ」で電話がかけられますか？

①[スタート]→[プログラム]→[アクセサリ]→[通信]→[ダイヤラ]をクリックする。

②呼び出し音が確認できる電話（お手持ちの携帯電話など）の電話番号を半角数字で入力する。

③「ダイヤル」をクリックする。

電話の呼び出し音が鳴ったら、電話回線との接続は正常です。

確認5 「インターネットスターター」（プロバイダーHi-HOへのオンラインサインアップ）および「愛用者オンライン登録」は**携帯電話および PHS 電話による接続ができません。**

確認6 ターミナルアダプターを使っている場合、ケーブルの接続やドライバーのインストールが正しく行われているか確認してください。

ダイヤルアップ接続ができない

確認1 「電話回線に接続できない」の内容をすべて確認してください。

確認2 選んだ接続先（ダイヤルアップ接続）と接続方法（モデム？携帯電話？ PHS？）が合っていますか？

確認3 ユーザー名、パスワードおよびアクセスポイントの電話番号が正しいか確認してください。
（画面は一例です。設定内容はプロバイダーから発行される資料をご覧ください。）

確認4 回線が混んでいる場合があります。しばらくたってから再度接続してください。

急に接続できなくなった

確認1 「電話回線に接続できない」「ダイヤルアップ接続ができない」の内容をすべて確認してください。

確認2 正式な接続設定（ユーザー名、パスワードなど）が発行されるまでの間、仮の接続設定を使うオンラインサインアップを行った場合、ある日時を過ぎると仮の接続設定が使用できなくなる場合があります。プロバイダーから発行される正式な接続設定に変更できているか確認してください。

確認3 いつもと違う電話回線で接続していませんか？
いつもと違う電話回線の場合、トーンまたはパルスの再設定が必要な場合があります。

メールの送受信ができない

確認1 **メールソフトの設定は正しいですか？**

プロバイダーから入手した正式な設定内容が書かれた書類を用意してください。
（詳しくは加入したプロバイダーにご確認ください。）

Outlook Express の例

①「Outlook Express」を起動する。
②「ツール」メニューの「アカウント」をクリックする。
③「メール」をクリックし、「アカウント」を選んで「プロパティ」をクリックする。
④「電子メールアドレス」等、設定を確認する。
⑤「サーバー」をクリックする。
⑥「サーバー情報」と「受信メールサーバー」の設定を確認し、「接続」をクリックする。
⑦メールの送受信に使用するダイヤルアップ接続名になっていることを確認し、「設定」をクリックする。
⑧アクセスポイントとなる電話番号や「接続の方法」を確認する。
⑨「サーバーの種類」をクリックし、「TCP/IP設定」をクリックする。
⑩「ネームサーバーアドレスを指定する」の「プライマリDNS」と「セカンダリ DNS」の値が正しいか確認する。
⑪すべての設定画面を閉じる。

確認2 **添付ファイルのサイズが大きすぎませんか？**

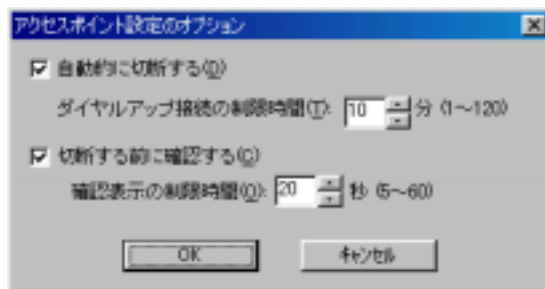
プロバイダーによっては、送信できるファイルサイズに制限を設けているところがあります。大きなファイルは添付しないようにしてください。（また、数百Kバイトまでを推奨しているメールソフトもあります。）
添付する場合、ファイルはできるだけ圧縮するようにしてください。（圧縮するには別途ソフトウェアが必要です。）

確認3 **プロバイダーのメールサーバーに問題はありませんか？**

プロバイダーがメールサーバーのメンテナンスを行っていたり、メールサーバーに障害がある場合はメールの送受信ができない場合があります。
詳しくは、加入しているプロバイダーにご確認ください。

メールを自動送受信中に接続が切断される

ダイヤルアップ接続を自動的に切断する機能が働いている可能性があります。時間がかかる送受信を行う場合は、この機能を無効に設定するか、時間を長めに設定してください。

①[スタート]→[プログラム]→[Panasonic]→[アクセスポイント設定]をクリックする。
②「オプション」をクリックする。
③「自動的に切断する」のチェックマークを外すか、時間を長めに設定する。

④「OK」をクリックする。

確認1 **添付ファイルの形式を確認してください。**

添付されているファイルに対応したアプリケーションソフトがない場合はファイルを開くことができません。送信の際は受信側がアクセス可能なファイル形式に変換して添付するようにしてください。

確認2 **添付ファイルは圧縮されていませんか？**

LZH や ZIP の拡張子が付いたファイルは圧縮されています。専用の解凍ツールを入手してください。
また、ファイルによっては自己解凍できる圧縮ファイルがあります。添付ファイルの形式などを相手に確認してください。

確認3 **メールソフトの変換方式を確認してください。**

Outlook Express の変換方式は以下のとおりです。

- MIME 方式
- UUENCODE 方式

双方のメールソフトの変換方式が一致しない場合、文字化けすることがあります。

文字化けする

確認1 **半角カタカナや特殊な記号文字を使うと文字化けすることがあります。**

使用を避けたい特殊記号

丸付き数字：　①②③など

ローマ数字：　Ⅰ Ⅱ Ⅲなど

単位記号：　㌔ ㍉ ㌢ ㎝など

確認2 **メールソフトの変換方式を確認してください。**

Outlook Express の変換方式は以下のとおりです。

- MIME 方式
- UUENCODE 方式

双方のメールソフトの変換方式が一致しない場合､文字化けすることがあります。

イラストメールで絵がくずれる

メール送信の形式をテキスト形式にしていますか？

HTML 形式にしていたり、「MS P ゴシック」（P はプロポーショナル；字詰めの意味）などの字詰めを行うフォントを使用すると絵がくずれたり、正しく表示されない場合があります。

→　取扱説明書『活用編』「イラストメールを送信する」

以下のような画面が表示されることがあります。
表示されている内容を確認してください。

URL（ホームページのアドレス）をキーボードから入力した場合は、入力ミスが考えられます。大文字小文字や全角半角の区別などもう一度確認してください。

また、以前は表示できたホームページでもホームページの管理者やWEBサイトの都合等で表示が中止されることがあります。

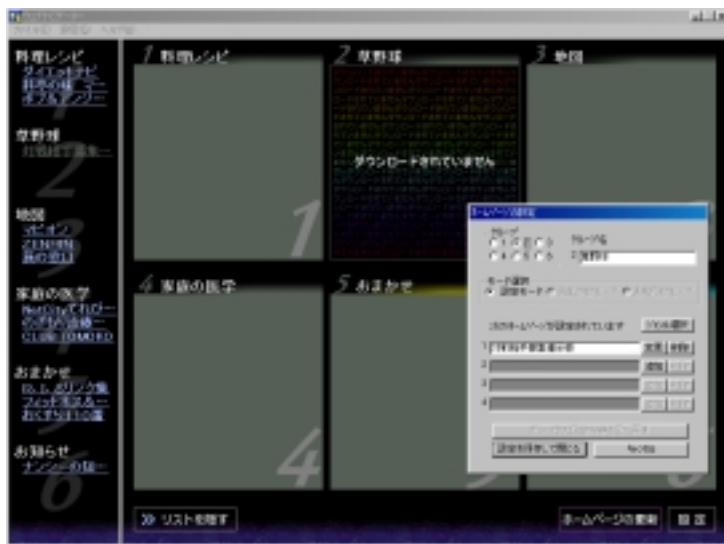
ウェブナビゲーターに新しい「グループ」を作成したい

以下の手順で追加することができます。

①ウェブナビゲーターを起動する。

②右下の「設定」ボタンをクリックする。

③配置する場所（1から6）を選び、新規に作成するグループの名前を「グループ名」に入力する。（以下の例では「草野球」という新しいグループを2の位置に配置している）

④モード選択で「設定モード」が選択されていることを確認する。

ウェブナビゲーターに新しい「グループ」を作成したい

⑤「変更」ボタンをクリックし、新しいグループに分類されるホームページの「タイトル」と「ホームページアドレス(URL)」を入力し、「OK」をクリックする。
⑥元のジャンルの不要なホームページは「削除」ボタンで削除する。
⑦「設定を保存して閉じる」をクリックする。
⑧「ホームページの更新」をクリックして、新しく作成したグループのホームページを表示させる。

確認1 USBコネクターに確実に接続されているかを確認してください。

確認2 USB機器に電源スイッチがある場合、電源が入っているか確認してください。

確認3 適切なドライバープログラムがインストールされているか確認してください。

マウスが動作しない

確認1 ・PS/2 マウスはマウス／外部キーボード端子に、USB マウスはUSB コネクターに、正しく接続されているか確認してください。

確認2 ・マウスがシリアルコネクターまたはUSBコネクターに接続されている場合はドライバーをインストールする必要があります。
ドライバーをインストールしても動作しない場合：
セットアップユーティリティーで「スマートポインター」を「無効」に設定してください。シリアルコネクターに接続されている場合、「シリアルポート」を「無効」以外に設定してください。

確認3 ・インテリマウス™のホイールスクロール機能などを使用する場合は、セットアップユーティリティーで「スマートポインター」を「無効」に設定してください。

確認4 ・シリアルインターフェース変換機能を持つ PS/2 タイプのマウスがマウス／外部キーボード端子に接続されている場合、正常に動作しないことがあります。シリアルコネクターに接続してください。

プリンターが動作しない

確認1 ・ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
・プリンターの電源が入っているか確認してください。

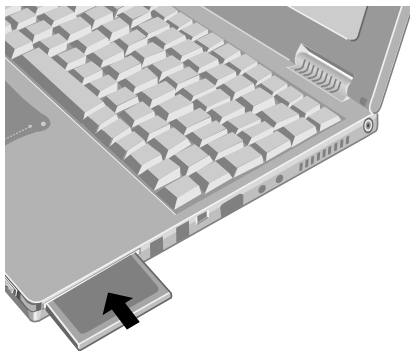
確認2 プリンターがパラレルコネクターに接続されている場合、セットアップユーティリティーで「パラレルポート」が「無効」になっていないことを確認してください。

確認3 適切なプリンタードライバーが選択されているか確認してください。

割り込み要求（IRQ）、I/Oポートアドレス等、アドレスマップがわからない

①「コントロールパネル」の[システム]アイコンをダブルクリックする。
②「デバイスマネージャ」をクリックする。
③「コンピュータ」を選んで「プロパティ」をクリックする。

PC カードが使えない

確認1 カードが正しくセットされているか確認してください。

確認2 PC Card Standard規格に準拠したPCカードを使っていますか？

確認3 適切なドライバープログラムがインストールされているか確認してください。また、インストール後は、コンピューターの再起動が必要な場合があります。

現在のメモリー容量は、セットアップユーティリティーの「メイン」メニューで確認することができます。（→取扱説明書『活用編』「セットアップユーティリティー」）
工場出荷時のメモリー容量は 64 M バイトです。さらに別売りの RAM モジュールを増設することによってメモリー容量を拡張することができます。RAMモジュールを増設または取り外す場合は、取扱説明書『活用編』「周辺機器を拡張する」の手順に従って操作してください。

本機で使用できる RAM モジュール
64 M バイト RAM モジュール
品番：CF-BAF1064J
128 M バイト RAM モジュール
品番：CF-BAF0128J
指定以外の RAM モジュールを使用すると、正常に動作しないだけでなく故障の原因になる場合があります。

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。
転居や贈答品などでお困りの場合は…
・修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
・その他のお問い合わせは、「テクニカルサポートセンター」へ！

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間
（バッテリーパックを除く）

■修理を依頼されるとき

『困ったときの Q&A』や別紙の『困ったときのチェックシート』に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

修理を依頼される前に

●保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
ただし、パーソナルコンピューターの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後６年です。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料、部品代、出張料などで構成されています。
技術料は、診断・故障個所の修理および部品の交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代は、修理に使用した部品および補助材料費です。
出張料は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

パナソニックパソコン テクニカルサポートセンター

0120-873029（パナソニック）

フリーダイヤル（料金無料）365日／受付9時～20時

ご来店技術相談窓口 Let's note Station

東京都千代田区岩本町3丁目2番4号
（東京建物岩本町ビル3階）

TEL 03-5821-3150

受付日および時間
月曜日～金曜日（祝・祭日を除く）
10時～12時　12時45分～17時

1999年9月現在

ナショナル / パナソニック 修理相談窓口

ナショナル／パナソニック
修 理 ご 相 談 窓 口

修理のご相談は

ナビダイヤル(全国共通番号)

☎ **0570-087-087**（パナ パナ）

●お客様がおかけになった場所から最寄りの地区の修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。

●携帯電話・PHSからは最寄りの地区の修理ご相談窓口に直接おかけください。（ナビダイヤルはご利用頂けません）

北海道地区			
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎ (011)894-1251	**帯広**	帯広市西19条南1丁目7-11 ☎ (0155)33-8477
旭川	旭川市2条通21丁目左1号 ☎ (0166)31-6151	**函館**	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内） ☎ (0138)48-6631

1999 年 9 月現在

ナショナル / パナソニック 修理相談窓口

東北地区			
青森	青森市大字八ッ役 字矢作1-37 ☎ (0177)39-9712	宮城	仙台市泉区市名坂 字清水端59-2 ☎ (022)375-2512
秋田	秋田市御所野湯本 2丁目1-2 ☎ (018)826-1600	山形	山形市流通センター 3丁目12-2 ☎ (023)641-8100
岩手	盛岡市羽場13地割 30-3 ☎ (019)639-5120	福島	福島県安達郡本宮町 字南ノ内65 ☎ (0243)34-1301

首都圏地区			
栃木	宇都宮市御幸町 194-20 ☎ (028)689-2551	千葉	千葉市中央区 星久喜町172 ☎ (043)208-6034
群馬	高崎市萩原町沖中 205-18 ☎ (027)352-1109	東京	東京都世田谷区宮坂 2丁目26-17 ☎ (03)5450-7431
水戸	水戸市柳河町309-2 ☎ (029)225-0249	山梨	甲府市下飯田2丁目 1-27 ☎ (0552)22-5171
つくば	つくば市花畑2丁目 8-1 ☎ (0298)64-8756	神奈川	横浜市港南区日野 5丁目3-16 ☎ (045)840-3155
埼玉	桶川市赤堀2丁目 4-2 ☎ (048)729-2102	新潟	新潟市東明1丁目 8-14 ☎ (025)286-7725

1999 年 9 月現在

ナショナル / パナソニック 修理相談窓口

中部地区			
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683	名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎(052)819-0225
富山	富山市寺島1298 ☎(076)432-8705	岡崎	岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
福井	福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606	岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
長野	松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)58-0073	高山	高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
静岡	静岡市西島765 ☎(054)287-9000	三重	久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380

近畿地区			
滋賀	守山市勝部町6丁目2-1 ☎(077)582-5021	奈良	大和郡山市椎木町404-2 ☎(0743)59-2770
京都	京都市南区上鳥羽石橋町20-1 ☎(075)672-9636	和歌山	和歌山市中島499-1 ☎(0734)75-1311
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225	兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645

1999 年 9 月現在

ナショナル / パナソニック 修理相談窓口

中国地区			
鳥取	鳥取市安長295-1 ☎ (0857)26-9695	浜田	浜田市下府町327-93 ☎ (0855)22-6629
米子	米子市米原4丁目 2-33 ☎ (0859)34-2129	岡山	岡山県都窪郡早島町 矢尾807 ☎ (086)292-1162
松江	松江市西津田2丁目 10-19 ☎ (0852)23-1128	広島	広島市西区南観音 8丁目13-20 ☎ (082)295-5011
出雲	出雲市渡橋町416 ☎ (0853)21-3133	山口	山口市鋳銭司 字 鋳銭司団地北447-23 ☎ (0839)86-4050

四国地区			
香川	高松市勅使町152-2 ☎ (087)868-9477	高知	南国市岡豊町中島 331-1 ☎ (0888)66-3142
徳島	徳島県板野郡北島町 鯛浜字かや108 ☎ (0886)98-1125	愛媛	松山市土居田町 750-2 ☎ (089)971-2144

1999 年 9 月現在

ナショナル / パナソニック 修理相談窓口

九州地区			
福岡	春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2 ☎(0985)85-6530
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2 ☎(0952)26-9151	熊本	熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
長崎	長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	天草	本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
大分	大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815	鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
		大島	名瀬市矢之脇町10-5 ☎(0997)53-5101

沖縄地区		
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。 0999

1999年9月現在

このマニュアルについて

●項目名、ボタン、緑色の文字など、 のマークになる部分をクリックしてください。

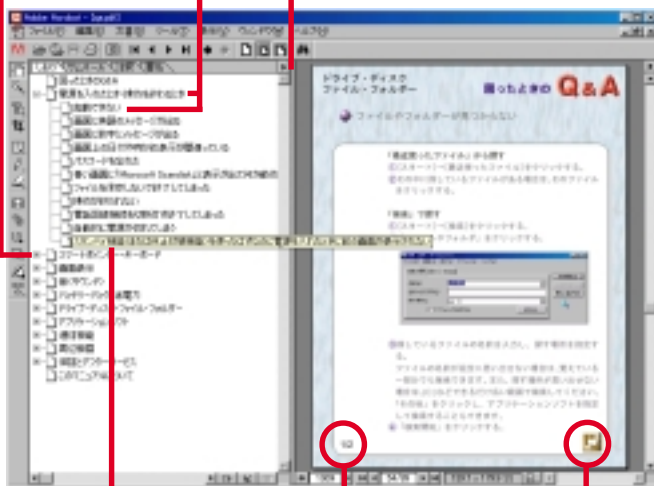
●あらかじめ印刷しておくことをお奨めします。

●1つ前の画面に戻る場合は、「前画面」ボタンをクリックしてください。

前画面
ボタン

+をクリックすると詳細項目が表示されます。

項目名をクリックするとそのページが開きます。

右にスライドすると項目名の表示幅を大きくできます。

続きのページがある場合、ボタンとページが表示されます。

項目名の上にカーソルを移動すると隠れている文章が表示されます。